

平成22年7月12日

阪南市長 福山 敏博 様

阪南市立中学校生徒一同

総合計画策定にあたっての中学生の提言

三日間の日程で行ってきた中学生会議ですが、放課後に集まったり、また宿題が出たりと、わたしたちには大変でした。しかし、これから10年間のまちづくりに、中学生の意見を反映できる貴重な機会をいただいたことに感謝しています。

阪南市をよりよいまちにしていきたいという想いは、市役所で働いている人だけでなく、市民みんなが持っているものだと思います。その想いをひとつにして、ひとつの方向に向かっていくことが、まちづくりに大切なことです。

みんなで目指していく「将来の阪南市」を示す、わたしたちのキャッチコピーをここに提言いたします。

阪南市をよりよいまち、住み続けたいまちにするために、この提言を活かしていただきたいと思います。

(キャッチコピー)

お もいやりとふれあいがあふれる
も っとにぎやかで
い つまでも安心して暮らせる
や まもうみも美しい
リ ードしていくまち 阪南